

第3回 夢のような辻原づくり協議会 議事要旨

日 時	令和7年11月16日（日）18:00～20:00
場 所	辻原1クラブ
参 加 者	13区：協議会委員20名 市：市民部長以下職員5名 傍聴：1名
議 題	<p>1. 最優先要望事項の精査について</p> <p>(1)道路、河川等の改修整備について</p> <p>(2)集会所施設の建替えについて</p> <p>2. その他</p> <p>(1)先進地視察参加者募集について</p> <p>日時：11/30（日）9時20分に辻原1クラブ集合、 視察先：愛知県豊橋市斎場、視察時間：13時～14時30分</p>
決定事項	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>R7.3.24 に辻原地域から提出された要望書に対して、『夢のような辻原づくり』実現に向けて改めて内容を精査し、新たな要望などを協議した。</p> </div> <p>議題1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな道路計画について、市に絵(イメージ図)を描いてもらい、次回議論を深める。 ・クラブ建替えについては、行政が関与できる範囲を示してもらい議論を深める。 <p>議題2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月30日（日）に、先進地視察（愛知県豊橋市斎場）を実施する。 当日は、建設当時の話が聞けるよう、現自治会長、当時の市担当者も参加予定。
主な意見等	<p>議題1</p> <p><道路、河川等の改修整備について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵那峡ロード横断の際の安全対策については、歩道橋設置もいいが、年寄りが使いやすいようスロープの設置が必要。 ・子供の安全確保のために、効果的な対策の一つとして、スクールバス導入を検討したらどうか。 ・辻原地域から「恵那・中津川駅、坂本事務所」方面へ行くには、道路が不便。もっと便利な道路を新設して欲しい。 ・問題と課題のすみ分けが必要。辻原地域の10年先でなく、50年・100年先をみて、将来どうなって欲しいかを考えるべき。 <p>市がこんなに地域に寄り添ってくれることはない。今がチャンス。 地域が分断しないように協議会が存在する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市は、R7.3.24 に提出した要望が全てでいいのか説いている。 <p>⇒市：この協議会で新たな道路を描くなど将来の辻原ビジョンを出して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五ツ峯～中畑線改良は、旧黒柳商店から恵那峡ロードに真っすぐ結んで欲しい。 <p>⇒市：北部農業集落排水処理場を下洗井下水処理場に統合する際、五ツ峯～中畑線が一時通行止めになる予定。そのため恵那峡ロードへ真っすぐ結ぶのは良い案。このような提案を出して欲しい。</p> <p><確認事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市で辻原地域に関係するハザードマップ等を再確認する。

	<p><集会所施設の建替えについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の維持管理を考えると、集会所施設は地域で所有しない方がいい。 ・集会所施設は区に一つでもいいのではないか。例えば２組が新たに所有した土地に新設するなど。 ・コミュニケーションの場合は必要だが維持管理のことを考えれば、メモリアル施設内に集会所施設を新設してもらい、市に維持管理してもらうのはどうか。これが実現できればメモリアル施設が建設される唯一のメリットとなる。 ・メモリアル施設の中に集会所施設があることで、子供がどう感じるか心配。また、メモリアル施設使用中に集会所も使用しているのはいかがでしょうかと思う。
報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・11月5日（水）区長、協議会長、副会長の３名で市長面談を実施。 ・内容としては、協議会の状況報告を行った。市長からは「メモリアル施設の候補地は辻原地域１本であり、メモリアル施設をきっかけに、13区、北部地域を中心としてまちづくりを進めることで、地域が発展することを期待している」とコメントがあった。
次回開催日	令和７年12月21日（日） 18時 辻原１クラブ

※当日委員へ配布した資料は、市のホームページに掲載してあります。